



分科会

資料

民俗文化財の宝庫 三遠南信

—無形民俗文化財を日本遺産へ—

日本民俗学の聖地、三遠南信

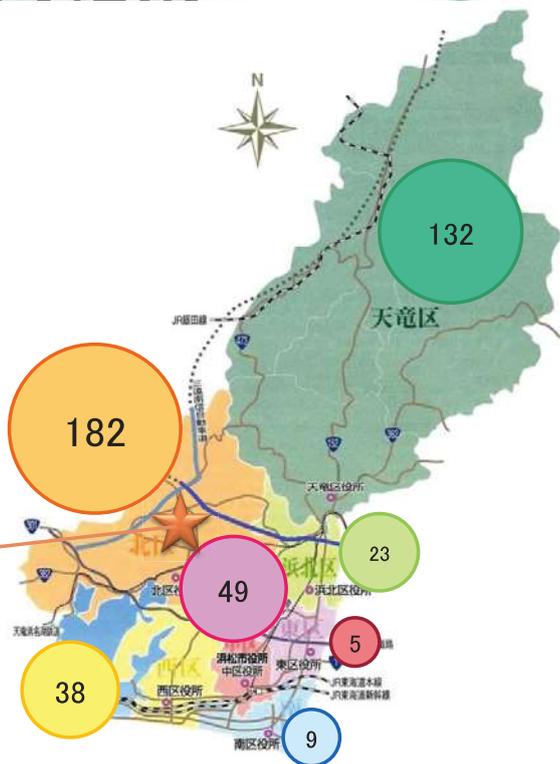
- ・ 三遠南信の県境を越えて広がる無形民俗文化財には、早くから日本民俗学の創始者たちが注目してきました。
- ・ 柳田國男、折口信夫、また宮本常一らがこの地を訪れて取材し、全国に紹介しています。
- ・ 近年、新たな注目が集まっています。



浜松市の指定文化財

- 先の広域合併により、浜松市は全国有数の文化財の宝庫になりました。

(仮称)
浜松地域遺産センター
平成29年1月オープン予定



浜松市に伝わる民俗文化財



懐山おくない
国指定文化財



川合花の舞
静岡県指定文化財

浜松市に伝わる民俗文化財



水窪の念仏踊り
静岡県指定文化財



遠州大念仏(芝本)
浜松市指定文化財

5

無形民俗文化財の継承と復興



横尾歌舞伎
静岡県指定文化財

(下左)雄踏歌舞伎「万人講」
(下右)浦川歌舞伎



6

無形民俗文化財の継承と復興



東久留女木の万歳楽

...



息神社の田歌祭

...

7

継承されている仮面

- ・ 当地域の無形民俗文化財には、仮面が多く伝わっています。
- ・ 現在の能に連なる祖形が見られるのではないかと注目されています。



「懐山おくない」に伝わる面

8

継承されている仮面



6-(不明)

7-鬼

8-鬼



9-鬼

10-箭

11-女郎

浜松出身の画家・秋野不矩が描いた「懐山おくない」の面

9

継承されている仮面



「西浦の田楽」の面

10

継承されている仮面

現在は舞が伝わっていない地域も含め、かつてはさらに広い範囲にわたって同様の祭りがあったことを示します。



横山八幡神社に伝わる面

11

連携に向けて

- ・ 無形民俗文化財の持つ深い精神世界には、世界からの注目が集まっています。
- ・ 県境を越えた連携に大きなチャンスが訪れています。



新野にて

12

保存団体連絡会の結成

- ・ 浜松市では、無形民俗文化財保存団体連絡会のみなさまが活動をつづけています。



13

注目を集める無形民俗文化財

- ・ 無形民俗文化財が伝える日本の伝統は、さまざまな角度から注目されています。



静岡文化芸術大学で
開催された
日本中世文学会での
懐山おくないの公演

14

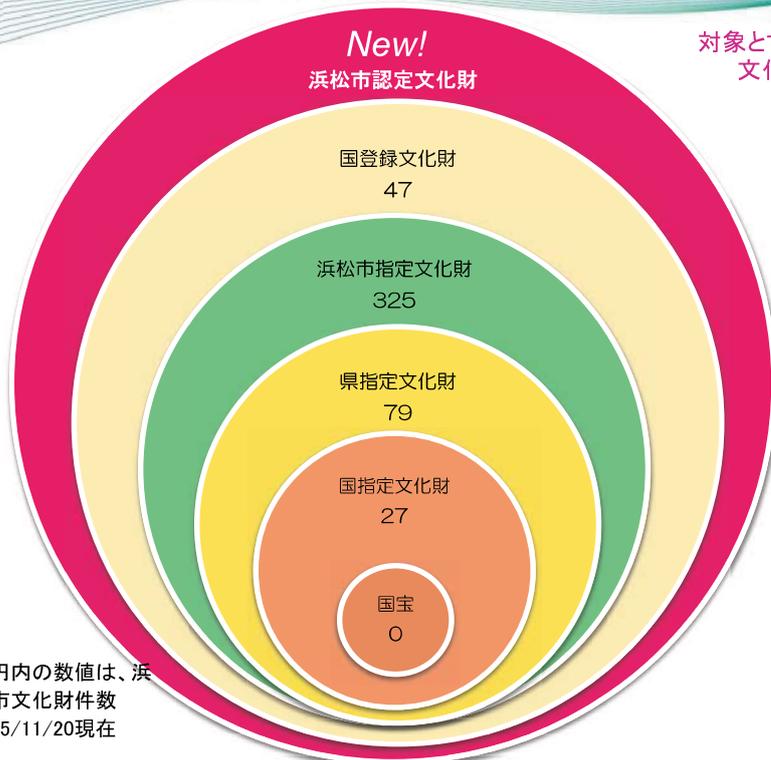


浜松市認定文化財制度の導入

- ・ 浜松市では平成28年度より、従来の国・県・市指定、国登録という文化財保護制度とは別に認定文化財（浜松地域遺産）制度を導入する予定です。
- ・ 従来の指定制度よりも、国の登録制度に近い制度ですが、市内のすべての文化財の 카테고리を対象していきます。



浜松市認定文化財制度の導入

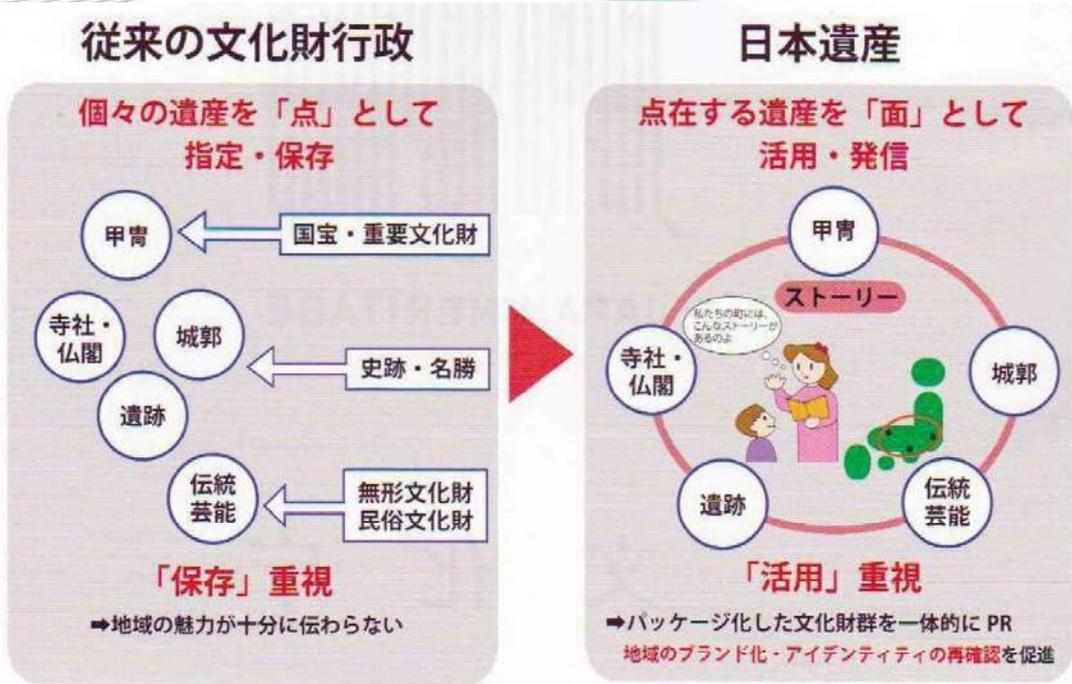


各円内の数値は、浜松市文化財件数
2015/11/20現在

対象とする文化財

記念物	史跡
	名勝
	天然記念物
有形文化財	建造物
	絵画
	彫刻
	工芸品
	書籍
	典籍
	古文書
	考古資料
	歴史資料
無形文化財	
民俗文化財	無形
	有形
文化的景観	
伝統的建造物群	

日本遺産をめざした連携



文化庁資料 17

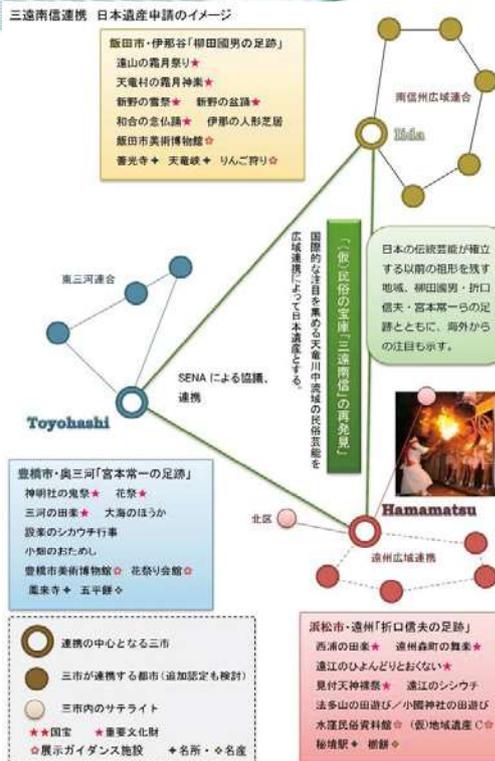
平成27年度認定の日本遺産



文化庁資料 18

無形民俗文化財による連携

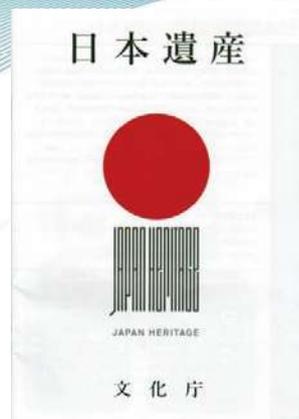
- 三遠南信地域での、無形民俗文化財を中核としたシリアル型申請を提案します。
- 世界から注目される歴史資産として、十分な要件を満たしていると考えます。



民俗文化財の宝庫・三遠南信

終

ご清聴ありがとうございました。





政策の基本方針 3：塩の道エコミュージアムの形成

①「塩の道」風景街道の体制づくり

三遠南信地域は、歴史的に形成された南北の「塩の道」に沿って形作られており、自然・歴史・文化・産物など地域特有の資源を守り、掘り起こし、磨きあげ、往来の物語を構築します。このために、「塩の道」風景街道の体制づくりを進めます。

【活動イメージ】

- ・ 国土交通省の「日本風景街道」に登録し、具体的な連携活動に取り組みます。
- ・ 三遠南信「塩の道」風景街道の風景価値を高めるための地域連携・発信活動に取り組みます。
- ・ 三遠南信「塩の道」風景街道の地域資源を掘り起こし、磨き、活かす活動に取り組みます。
- ・ 三遠南信「塩の道」風景街道の自然、歴史、伝統文化、暮らしを学び、伝える活動に取り組みます。

【推進主体とその活動】

- ・ 三遠南信地域内の市民団体等を中心に、事業内容を検討します。

②地域資源を活かす鉄道の有効利用

塩の道エコミュージアムの形成を支援する鉄道の観光活用を進めます。

【活動イメージ】

- ・ 鉄道事業者と連携を取りながら、地域内を結ぶ鉄道と観光資源のネットワーク化を検討します。
- ・ JR東海道線の増便などの鉄道の利便性を向上させます。
- ・ JR飯田線、天竜浜名湖線の観光利用を地域運動として促進することを検討します。
- ・ 豊橋市の路面電車、佐久間レールパーク等鉄道資源を利用したイベントの開催を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 鉄道事業者、自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、事業内容を検討します。

③ 海外への観光情報発信と外国人観光客誘致の促進

三遠南信地域の観光資源は、山から海までの自然資源、歴史、産業観光など多様であり、交通の利便性も高いことから、一地域での周遊性を期待する訪日外国人観光に適しています。このため、海外への観光情報発信と外国人観光客誘致を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 海外で開催される国際旅行博覧会等に参加し、三遠南信地域の観光PRをするため、外国語広域観光マップ等を活用して観光情報発信を進めます。
- ・ 複数の外国語で閲覧できる三遠南信観光ポータルサイト（インターネットホームページ）を作成します。
- ・ 地域の観光関連事業者と連携して、外国人観光客を対象とした三遠南信地域を巡る観光モデルツアーの商品化を検討します。
- ・ 海外へ三遠南信観光プロモーション団を派遣します。
- ・ 富士山静岡空港、中部国際空港への国際定期便の増便、路線増設、国際チャーター便の運行を航空会社、空港会社、国・県、旅行会社等へ働きかけます。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、観光関連事業者、三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会等が連携して、事業を促進します。

④ 三遠南信アンテナショップの開設

三遠南信地域の地域固有の商品・サービスを広く圏域内外にアピールし、新たな販路を広げるため、特産品販売の場づくりとして、三遠南信アンテナショップを開設します。

【活動イメージ】

- ・ 浜松市、豊橋市、飯田市等の拠点都市の中心市街地等へ、三遠南信地域の特産品の展示・販売、観光情報、地域情報の発信等を行うアンテナショップ（仮称：三遠南信ふれあいショップ）の開設を検討します。
- ・ 大都市部（東京、名古屋、大阪等）での三遠南信アンテナショップの開設を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所・商工会、観光協会、農林水産団体等が中心となって、事業内容を検討します。